

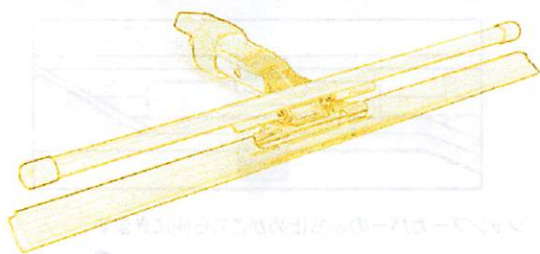
HUSTLES
Panther

スクイジー・カスタマイズ・ユーティリティ
取扱説明書

ハッスルズ・パンサー10

「輝」スクイジー専用

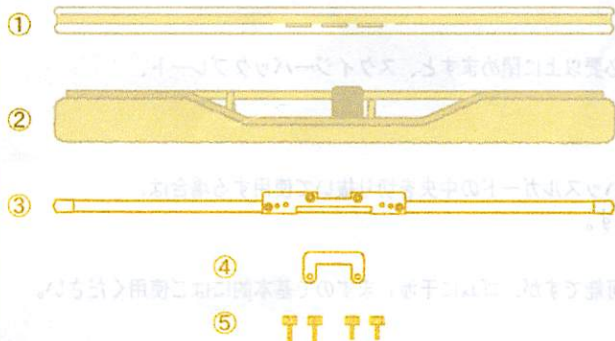
40cm



本製品の特徴

- ・「輝」スクイジーにハッスルズ・パンサーを組み合わせるための専用仕様。マイクロカバーとの組み合わせにより優れたウォッシング性能を発揮します。

各部の名称



ハッスル・ガード - ①

ポリプロピレン製チャンネルカバー。サッシ・ガラス面にチャンネルが不用意に接触するのを防ぎます。

ハッスル・シャンプーカバー - ②

カバーの種類により特性が変わります。お好みでお選びください

チューブタイプ・ブレード - ③

パイプ型シャンプーホルダー 「輝」スクイジー専用です。
他のハンドルには装着できません。

ハッスル・バッファー - ④

各パーツの緩衝材。取り付け時のネジの脱落防止など複数の役割を持つパーツです。

ハッスル・スクリュー - ⑤

プラスチック製ラージヘッドのネジ。万が一の接触の際、サッシなどを傷めにくい素材です。ワッシャーはネジの寿命を延ばします。

※各パーツ単体販売もあります。

安全上のご注意

- ◆誤った使い方をされますと重大な事故につながる可能性があります。取扱説明書を充分お読みのうえ、ご使用ください。
- ◆毎回、ご使用前にかならず、各部の取り付け状態にぐらつきがないか、またネジのゆるみがないかをじゅうぶんに確認してください。
- ◆ご使用中も随時、各部の取り付け状態を確認してください。
- ◆ご使用中の器具に異常を感じたときは、ただちに使用を中止してください。
- ◆誤った使い方や本使用説明書にない使用方法、また改造しての使用などをされますと、窓ガラスやそのほかの部分への傷つけ、そのほかの不具合・事故などの原因となりますのでおやめください。

※ご使用の際には、パイプ型シャンプーホルダー部にがたつきがないかご確認下さい。L型の土台とパイプ接合部にがたつきがある場合は、直ちに使用を中止し、新しいものと交換して下さい。

- ◆スクイジー・グリップ、チャンネル、そのほか金属露出部分がガラス面、サッシ、壁面、そのほか接触到しないように、じゅうぶん注意してご使用ください。

- ◆ご使用の際は、必ずハッスルガードをチャンネルに取り付けてご使用下さい。

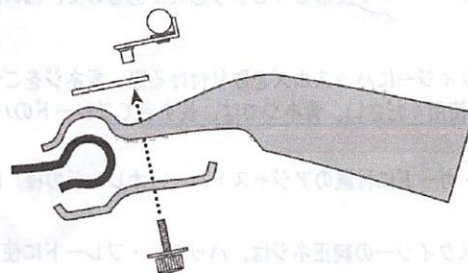
ハッスル・ガードについて

- スクイジー・チャンネル保護を目的としています。とくにスクイジーカスタマイズセット「ハッスルズ」の使用において、スクイジーを裏返す際、ガラス面やサッシとチャンネルがじかに接触するのを防ぎます。
- 主要メーカーのスクイジー・チャンネルに対応しています。
- 熱線反射ガラス、フィルム加工ガラスなどへの傷つけを防止する専用品ではありません。したがって、熱線反射ガラス、フィルム加工ガラスなど傷つきやすいガラス面の清掃作業時は、通常のスクイジーと同等の注意が必要です。
- スクイジー・チャンネル全体をおおう構造ですが、一部、金属がむきだしになります。とくにこれらの部分でガラス面、サッシ、壁面などを傷つけないよう、じゅうぶんに注意して下さい。
- ハッスル・ガードの摩耗やゆるみによって、上記以外の金属部分がむき出しになることがあります。ご使用の際は、必ず毎回、作業前点検を行ってください。
- 作業中も随時、取り付け状態と摩耗の程度を確認してください。
- ハッスル・ガードを取り付けるスクイジー・チャンネルは新品のゆがみがないものをご使用ください。

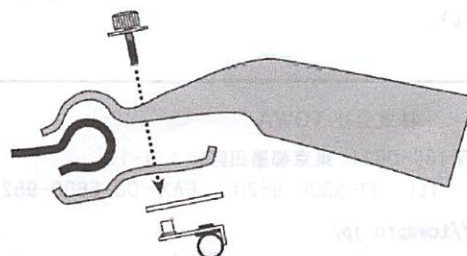
セッティング方法

使用目的により下記の二つの取り付け方ができます。

- ・スパイラル・ポジション・・・スクイジーとシャンプーが背中合わせになる取り付け方です。



- ・ワンストローク・ポジション・・・スクイジーとシャンプーが同じ方向を向く取り付け方です。一回のストロークでシャンプーがけとスクイジーによる水切りを行います。



※ワンストローク・ポジション時、ハッスル・バッファーはお好みによりご使用ください

組立て手順 ①

1. スクイジーの分解

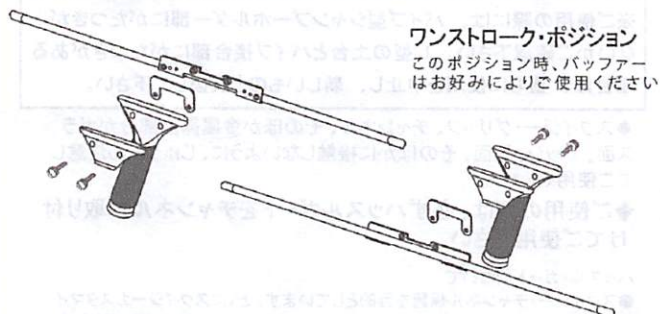
お手持ちのスクイジーを完全に分解してください。

2. 全体の組み立て

図を参考に各パーツを組み合わせます。

※あとの手順でスクイジーチャンネルを挿入しますので、ここではネジをゆるく締めてください。

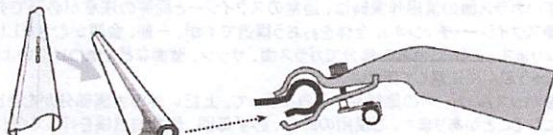
スパイラル・ポジション



ワンストローク・ポジション
このポジション時、バッファーはお好みによりご使用ください

3. チャンネルの挿入

ハッスルガードを取付けたチャンネルをグリップに挿入し固定します。



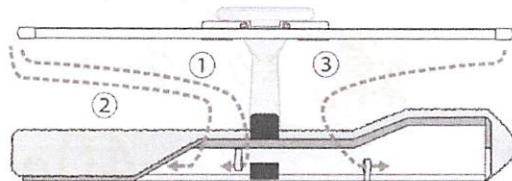
アジャストバー（オレンジの棒または白の棒）を挿入した方が違和感が少ないです。

※ハッスルガードの使用方法は「ハッスルガードブラック取扱説明書」をご覧ください。オンラインでご覧になるか、メーカーまたは販売店にお問い合わせください。
http://hustlesjp/chuui_torisetsu.html

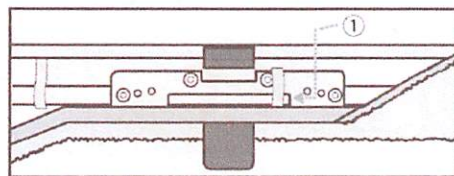
組立て手順 ②

4. シャンプーカバーの取り付け

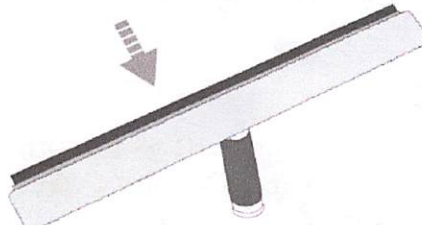
専用のシャンプーカバーをかぶせます。脱落防止用のゴムにシャンプーホルダーを通します。シャンプー・カバーのペロは台座のネジ受け脚の間に通します。



①のゴムは、パイプとL型台座の両方を通し、図の位置になるようにします。台座とパイプが外れてしまうような万が一の場合に、シャンプー部が落下するのを防ぎます。必ず通してください。



シャンプーカバーのふち止めがこちら側にきます。



「輝」スクイジー専用ハッスルズ注意事項

- ・ネジの締め具合は、手でチャンネルを引っ張っても動かない程度が目安となります。必要以上に閉めると、スクイジーバックプレート、パンサーブレードなどが変形してしまう恐れがあるので、締め過ぎにはご注意ください。
- ・「輝」スクイジーにハッスルズを取り付ける際、青ネジをご使用ください。ただし、ハッスルガードの中央を切り抜いて使用する場合は、黒ネジをご使用ください。青ネジでは、長すぎてブレードのパイプに接触してしまいます。
- ・ハッスル・ガードに付属のアジャストバー（オレンジの棒）は、挿入しなくても使用可能ですが、ゴムに干渉しますので基本的にはご使用ください。
- ・kagayakiスクイジーの純正ネジは、ハッスル・ブレードに使用可能です。ただし、エトレ、ステコンなどのネジはインチネジですので使用しないで下さい。
- ・「輝」専用パンサーブレードは、土台部分の形状が汎用ブレードとは違っており、この取扱説明書のイラストとは、形状が若干異なっておりますが、使用上の性能に変わりはありません。

※このハッスルズ・パンサーブレードは、輝スクイジー専用となりますので、他のスクイジーには一切取り付けが不可能となりますのでご注意ください。

販売代理店： 株式会社 TOWA

〒130-0021 東京都墨田区緑 1-4-10

TEL : 03-5600-9520 FAX : 03-5600-9521

<http://towapro.jp/>

製造元： 高木製作所

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 2-10-7

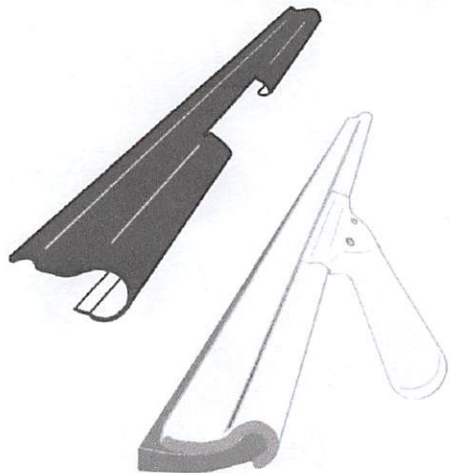
製品お問い合わせ電話：070-5599-6418（平日10：00～18：00）

HUSTLES

ハッスル・ガード | black

スクイジー・チャンネル・カバー 取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
商品をお使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

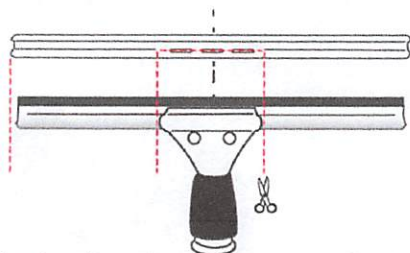


本製品の特徴

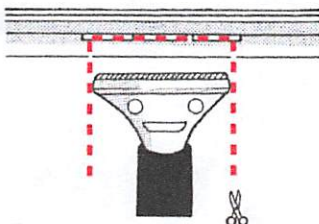
- ◆チャンネル全体を覆うことにより金属であるチャンネル本体が不用意にガラス面および窓枠サッシに接触するのを防ぎます。
- ◆スクイジーゴムへの干渉が少ない形状ですので、ほとんどのチャンネルで使用感がスポイルされることがありません。

- ◆セット品のハッスル・ガードは、チャンネルの長さにカット済みですのでそのままご使用ください。

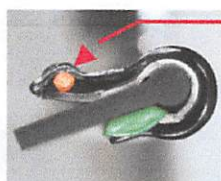
両端は、チャンネルより2～5ミリぐらい長くカットしてありますので、長いと感じる場合はお好みでカットしてご使用下さい。



- ◆使用するグリップによってハッスル・ガードの中央部の切り抜きが必要になります。
(別頁、表参照)

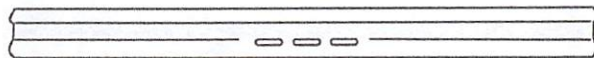


- ◆オレンジ色の棒は使用感に違和感を感じる場合にご使用下さい。



オレンジ色の棒

使用上のご注意



本製品は、スクイジー・チャンネルに取り付けて使用するプラスチック製のチャンネルカバーです。スクイジーの使用感を損なうことがほとんどありません。主要メーカーのチャンネルに対応しています。

安全上のご注意

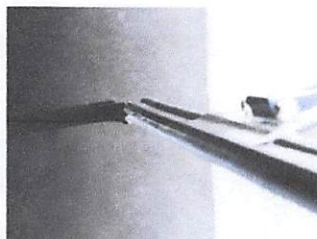
- ◆誤った使い方をされますと重大な事故につながる可能性があります。取扱説明書を充分お読みのうえ、ご使用ください。
- ◆ご使用毎に、チャンネル本体金属部が露出していないか、チャンネルがスクイジーグリップにしっかりと固定されているかを確認して下さい。
- ◆本製品は、熱線反射ガラス、フィルム加工ガラスなどへの傷つけ防止を保证するものではなく特にフィルム加工ガラスにおいては、本製品を使用しても傷つけを防止する効果はありません。
- ◆使用状況によりガラス面、窓枠サッシにチャンネルの金属部が接触してしまう(ガードに覆われたチャンネルが露出してしまう)場合があります。したがって熱線反射ガラス、フィルム加工ガラスなど、傷つきやすいガラス面の清掃作業時には、通常のスクイジー使用時と同等の注意が必要です。
- ◆使用状況により本製品の摩耗やゆるみにより中の金属部分が露出しやすくなる場合があります。ご使用の際は、必ず点検を行ってください。

<http://www.hustles.jp/>

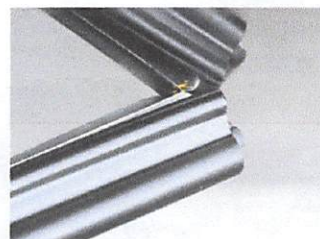
製造元： 高木製作所
〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-10-7

【 重 要 】

ハッスル・ガードブラックは、ほとんどの使用状況でチャンネル本体金属の露出を防ぎますが、ガラス面、サッシ面への接触状況により中のチャンネルが、露出してしまう場合があります。特にガラス面に対し90°付近の角度で、チャンネル両端部をガラス面に接触させた場合に中のチャンネルが露出してしまいます。このような方向では特に接触させないようご注意ください。



ガラス面にこの様な角度で接触させた場合、中のチャンネルが露出するケースがあります



中のチャンネルが露出した状態



ガラス面にこの様な角度で接触させた場合、中のチャンネルが露出するケースがあります



先端をライターなどであぶり、先端を丸めると若干露出し難くなります
(火傷しないよう車手などをご使用ください)